

光市医師会報

昭和51年8月発行

No. 49



美とは、正装した真実である

(バルザック)

光市医師会

医師会月間行事

※ 7月24日(土)月例会 於武田薬品厚生
会館 午後7.00

○ 報告事項 (1)会員の入会について (2)
レセプトの一本化について (3)諸会の開
催について (4)医業経営研修会7月27日
(火)於丸福ホテル 午後7.30 (5)山口
県内科医会総会 8月22日(日)於笠戸
島ハイツ 午前10時 (6)保存血液供給
業務の改定 (7)老人健康診査について
(8)郡市医師会長会議、郡市医師連盟代表
者会議、臨時代議員会、医師国保組合法
等の報告 (9)患者調査について

※ 7月24日(土)納涼懇親会 於武田薬品
厚生会館 午後8.00

※ 8月6日(金)老人検診について協議会
於徳山医師会館 午後1.00 出席者 三市
医師会長、副会長、担当理事。三市市役所
福祉事務所長 一般検診料830円に決定

※ 8月10日(火)理事会 於金久別館
午後7.30

○ 連絡報告事項 (1)新聞広告について
山口新聞社光支局開設に際し広告料一万
円を支出する。開局祝いとしてであり今
後は医師会に広告を申しこまないことを
約す。(2)保険研修会謝礼について。下松
市医師会との共催の謝礼として原酒2本
(3,200円)を講師2人に贈る。(3)日医
年金について 千代田生命よりアンケ
ート依頼 (4)諸会の開催 保険担当理事会
8月11日、市部医師会正副会長会議9月
23日、福祉事務所との協議会8月6日
(5)学校保険医療券について 要保護家庭
の児童生徒が健康診断の結果要治療とさ
れた疾病について受療の際、市教委が自
己負担金(30%)を代替支払いすること
になっている。医療機関は受療者が別紙
学校保険医療券を持参した場合は自己負

担金を本人より徴集せず本券により市教
へ請求する。指定病名についてのみ有効
である。総点数は治療月限りとし、繰越
しの場合は更に請求書を提出する。(6)血
液型検査について 一人70円の単位で実
施する。(7)老人検診協議会の結果につ
いて

※ 8月10日(火)光市長、本庄光市民病院
長との懇談会 於金久別館 午後8.00

会員の異動

入 会

服部幸夫先生(市民病院内科)
6月23日付 県立中央病院より

十亀東一先生(市民病院外科)
7月1日付 山大第一外科より

退 会

村田武穂先生(市民病院外科)
7月31日付 山大第一外科へ

縄田和雄先生(市民病院内科)
7月31日付
日本電信電話公社宇部健康管理所へ

文 藝

短 歌

河内山清

- 長かりし癌との闘い今終り
黄黒き膚え冷たくなり行く
- 注射終え泣き止まざる兒に
バイバイと手を振り帰る夏朝の往診
- 哺乳瓶さかさまにして部屋ぬちを

あちこち歩く病癒えし兒

- 病める人独り留守居の静けさに
庭の紅梅雨にぬれ居ろ
- 老患者立ち去り行きし椅子の下
枯松葉一つ落ちてありたり

参 考

政管健保の50年度決算

厚生省は5月14日、50年度の政管健保と日雇労働者健保の収支決算を発表した。それによると政管健保は、被保険者数の減少保険料収入の伸びがなかったことなどから当初見込みを大きく上廻る312億円の赤字となり、累積赤字は680億円となった。決算によると、政管健保の収入は保健料1兆2,878億円、国庫補助1,920億円、その他38億円の計1兆4,836億円、支出は医療給付費1兆3,621億円、現金給付費1,402億円、その他125億円の計1兆5,148億円で、差し引き312億円の赤字。その原因は(1)被保険者数が見込みより15万人ほど減った。(2)保険料収納率が見込みを下廻った。(3)昨年末より今年2月にかけてインフルエンザが流行、見込みより医療給付費が減らなかった等である。

山陽新幹線開通後の影響

1. 光における新幹線開通の影響

人の流通に対する影響は、光市の場合、新幹線の沿線よりはずれているので、光市ではあまり影響がないのではないかと予想されていたが、人の流通面では少しずつ影響が現われてきているようである。調査票の項目でみれば、情報の収集、活動が便利になった。業務連絡が容易になったに多く現われている。しかし現在では、まだこの

ことによって取引先がかえられたり、拡大されたりするような変化は現われていないようである。こういった変化は、製品や商品を直接動かすことと関係が深いので、人を運ぶことを目的としている新幹線の開通では、そう顕著に現われないのではないかと思われる。ただ、今まで不便であったところが、これにより便利になったり、ある意味では深いつながりを持つ都市になるのではないかと思われるのが福岡であるが、それも取引先ということで見ればほとんど変化はない。したがって当市で言えるのは時間的な面の変化が大きいということであり、確さにこれによって広島、関西方面への出張などは容易になっている。一方、山陽新幹線開通後のデメリットの項目について言えば、光市は徳山で在来線に乗りかえる必要がある所であるが、その連絡が悪いという声がある。特に夜せっかく徳山まで帰ってもその後かなりの時間を消費することである。それでこの接続の点の改善を望む要望が強い。次に商品等に対する影響であるが、これは人的な交流に比べるとはるかにその影響は少ないことがわかる。90%が変化なしの項目をあげている。これは取引先がいろいろ変わることに一般には影響されるが、光市の場合、開通によって外部から人が商品を買いに流れ込むというケースはなく、したがって売上げ、販売などにも変化が現われてはいない。反対に開通によって市外に人が流出して、それによって市内の売上げは落ちてはいないと考えられる。

旅館ホテルに対する影響は、客数が少し減少しているようである。

以上、全体的に、事業所の事務連絡、会合等による社員の出張にはかなり利用されて影響を受けているようであるが、販売や商品の動きの中には、顕著なものは現われていない。

光市の大気汚染

SO₂

S51年1月~6月

場所	月別	全測定 時間数	最 高 ppm	最 低 ppm	測定日数	日 平 均 最 高	緊急時 回数	月 平 均 ppm
光市役所	1月	684	0.0090	0.006	28	0.025	0	0.017
	2月	668	0.101	0.008	27	0.032	0	0.021
	3月	559	0.076	0.005	22	0.025	0	0.019
	4月	681	0.096	0.008	26	0.032	0	0.020
	5月	694	0.067	0.008	27	0.031	0	0.018
	6月	701	0.089	0.008	29	0.035	0	0.020
浅江公民館	1月	678	0.056	0.004	28	0.018	0	0.014
	2月	668	0.054	0.006	27	0.028	0	0.016
	3月	681	0.070	0.006	26	0.026	0	0.015
	4月	694	0.045	0.006	28	0.021	0	0.015
	5月	695	0.050	0.008	28	0.028	0	0.016
	6月	699	0.059	0.009	29	0.022	0	0.017
室積公民館	1月	480	0.070	0.003	14	0.022	0	0.010
	2月	498	0.035	0.003	20	0.019	0	0.011
	3月	742	0.080	0.003	31	0.024	0	0.012
	4月	715	0.050	0.002	30	0.021	0	0.010
	5月	715	0.042	0.003	29	0.021	0	0.011
	6月	718	0.041	0.005	30	0.025	0	0.015
虹ヶ浜	1月	742	0.046	0.003	31	0.018	0	0.014
	2月	695	0.047	0.004	29	0.020	0	0.013
	3月	743	0.105	0.004	31	0.024	0	0.014
	4月	717	0.032	0.005	30	0.019	0	0.013
	5月	743	0.046	0.006	31	0.027	0	0.016
	6月	713	0.049	0.010	29	0.022	0	0.018
丸山団地	1月	743	0.041	0.001	31	0.015	0	0.007
	2月	695	0.034	0.001	29	0.017	0	0.007
	3月	744	0.043	0.001	31	0.013	0	0.007
	4月	718	0.037	0.001	30	0.014	0	0.008
	5月	720	0.032	0.002	30	0.015	0	0.009
	6月	744	0.039	0.002	30	0.018	0	0.009
三島公民館	1年	734	0.044	0.005	30	0.017	0	0.007
	2月	694	0.043	0.005	29	0.024	0	0.007
	3月	662	0.088	0.004	27	0.021	0	0.007
	4月	696	0.062	0.005	28	0.022	0	0.008
	5月	733	0.052	0.007	29	0.028	0	0.009
	6月	713	0.057	0.010	30	0.030	0	0.009

SO₂環境基準

1時間値の1日平均値が0.040ppm以下かつ1時間値が0.100以下であること。

あとがき

暦の上の立秋がすぎても、盆の前後の連日の暑さはものすごい。日一日と秋に近づくのであろうがまだまだ残暑は続くようである。会員諸兄の御健康を祈る。

月洩るや栲の下の墓参

(卯 七)

発行所 光市小周防1633の2林医院内
光市医師会
TEL 0833 (77) -2061

発行者 林 孝之

編集者 会報編集委員会

印刷所 光市御崎町
中村印刷株式会社